

公益社団法人 日本スポーツチャンバラ協会

令和7年度分（令和7年1月1日～令和7年12月31日）

事業報告

I. 事業活動方針

当年度は、8月に第50回全日本選手権大会・第7回レディース選手権大会、第79回全国レクリエーション大会inあいちスポーツチャンバラ交流大会、11月には第49回世界選手権大会をそれぞれ実施することができた。
また会報発行事業を行った。海外派遣事業については中止した。

II. 事業内容

(1) スポーツチャンバラの普及啓発活動

前年に引き続き、会報の発行および公式ホームページの運営を通じた、普及活動に取り組んだ。会報誌「スポチャン」については、令和7年3月に発行した。この事業については、JSCくじ助成金の交付を受けた。

(2) 大会運営

下記の通り、本部主催大会として、2大会を行った。

- ・第50回全日本選手権大会・第7回レディース選手権大会 8月31日 横浜武道館
参加選手数 645人
参加団体 30チーム

<大会結果>

基本動作グランドチャンピオン 福島誠次（高砂武蔵SC：兵庫）
打突競技グランドチャンピオン 小野栄輝（東大阪攻誠館SC：大阪）

クラブ対抗打突競技チャンピオン 令剣会スポチャンクラブ（関口 将貴、林矢真斗、武井裕哉、矢倉士、内藤洋平）

クラブ対抗基本動作チャンピオン なすしおばらSC（平山怜、磯芽依、磯慶多）

第2回チャンピオン大会優勝 藤岡秋介（県立武道館SC：神奈川県）
第7回レディース大会優勝 西永雛（東大阪攻誠館SC：大阪府）

- ・第49回世界選手権大会 11月23日 横須賀アリーナ
参加選手数 541人
参加団体 66チーム

<大会結果>

打突競技GC：小野栄輝（大阪 東大阪攻誠館SC：JAPAN）
基本競技GC：細川智穂（東京 挑鍊侍館SC・東海大学：JAPAN）

国別対抗戦

打突競技 優勝：フランス(Céaire Arthur, Jérémy Froment, Alain Giro))

基本動作 優勝：日本(福島誠次, 吉村美穂, 細川智穂)

打突競技(女子) 優勝：フランス(Magda Badir, Aure'lia Gauthier, Mathilde Paganini)

クラブチーム団体戦

打突競技 優勝：東大阪攻誠館SC(野中翔, 長谷川雅, 長谷川進)

基本動作 優勝：スポチャンつばさSC(田村江見子, 清水口陽, 清水口翔)

第3回チャンピオン大会優勝 Alain Giro(France)

第8回レディース大会優勝 Magda Badir(France)

(3)選手派遣

令和7年度は、海外遠征事業は中止した。

(4)講習会等

各選手の日頃の鍛錬の成果を競い合い、また審査して資格を付与するため、下記の通り、本部異種競技審判講習会および段級審査会を開催した。また各種指導者向け講習会の開催にも重点を置き、審判講習会とインストラクター講習会を開催し、審判技術と指導技術の向上を図った。

・本部異種競技審判講習会

回数	日付	地区	主幹支部	担当
第391回	4/13	関東地区	神奈川県	田邊哲人
第392回	4/27	関東地区	神奈川県秦野市	田邊哲人
第393回	6/1	九州地区	鹿児島県	田邊哲人
第394回	5/24	近畿地区	滋賀県	田邊哲人
第395回	8/10	関東地区	学生連盟	田邊哲人
第396回	8/24	北陸・甲信越地区	新潟県	田邊哲人
第397回	9/28	中国地区	岡山県	田邊哲人
第398回	10/5	北海道・東北地区	青森県	田邊哲人
	10/11	安全講習会	神奈川県	田邊賢一
第399回	11/1	東海地区	愛知県	田邊哲人
	11/22	世界大会前日講習会	本部	田邊哲人

・その他各地方大会・体験会・審査会等

別紙（総会にて配布予定の会報）に記載のとおり、本協会の公認事業として、各地方支部および所管委員会等が中心となり、地方大会、練成会、講習会および審査会、体験会を合わせて合計400回以上実施した。

(5)用具検定

上記当協会主催大会において、用具検査規程に基づく用具検査を行った。

(6)理事会

- ① 第1回理事会 令和7年2月20日
- ② 第1回定時社員総会 令和7年3月9日
- ③ 第2回理事会 令和7年11月23日
- ④ 第3回理事会 令和7年12月17日

以上